

募 集 要 項

氏 名：在間 敬子	研究室：本館（事前に連絡ください）
専攻分野：環境経営論・環境経済学・環境政策	
演習テーマ：持続可能な開発目標 SDGs と企業経営	E-mail：zaima@cc.kyoto-su.ac.jp

演習内容・主なテキスト

持続可能な開発目標 SDGs は、2030 年までに達成すべき世界共通の課題です。地球上の誰一人として取り残さないために、国際社会、国・地域、企業・産業界、あらゆるセクターが協力して取り組みを進めています。SDGs の 17 目標の基盤となるのは、気候変動問題、水資源、海洋資源・森林資源、海洋・陸上の生物多様性、エネルギーといった自然環境にかかわる諸問題への対策です。また、目標 12「持続可能な消費と生産のパターンを確保する」という経済活動にかかわる問題もあります。

ゼミでは、SDGs の基本事項と、環境問題を学び、それらに対する企業や産業界の取り組みを調べます。その上で、21 世紀の企業経営とビジネスのあるべき姿を考えます。

ゼミでは、テキストの学習だけではなく、時間外にも活動をします。例えば、春学期に学んだことを踏まえて、他大学との合同ゼミで発表し合う機会を持っています。

また、複数大学・企業等が参加する産学連携「かちぞう zemi」に参加し、企業が抱えている課題に基づき、企業との連携によるプロジェクトを企画提案・実行する活動に取り組んでいます。課外活動の機会が多く、2023 年度は夏休みも活動しました。

毎回のゼミでは、Microsoft Teams のチャンネル機能を用いた共同作業なども行いますので、自分のノートパソコンを持参していただきます。

<演習 1>

SDGs、環境問題、環境経営に関する日経新聞の記事を検索し、最新の話題を調べ、ゼミのテーマへの関心を高めます。プレゼンテーションの基本能力を高めます。環境問題に関する情報から、データの見方も学びます。

<演習 2>

環境・社会検定（eco 検定）のテキストや環境・循環型社会白書を使って、環境問題や環境活動について基本事項を学びます。発表レジュメの作成の仕方や、データの読み方などの基本能力を高めます。公表されているデータを用いて、分析方法も学びます。企業との協働企画にも取り組みます。

<演習 3>

環境・エネルギー問題や SDGs と企業経営の関わりについて、環境経営や自然資本経営のテキストで学習します。テキストを輪読し、疑問点を出し合い、議論します。さらに疑問を明らかにするために、調査分析を行います。他大学との合同ゼミを実施します。

<演習 4>

グループに分かれて調査を実施し、レポートにまとめます。さらに、発表と議論を行います。企業との協働プロジェクトにも取り組みます。他大学との合同ゼミも実施します。

<演習 5・6>

演習 1～4 で進めてきた学習と調査をもとに、卒業研究を進めて、卒業論文にまとめます。最後に卒業研究の発表会を行います。



教員からの要望

ゼミでは、テキストでの学習だけではなく、学んだことを踏まえて見学やプロジェクト実践等を交互に行っています。

「環境問題に関心がある人」「勉強に意欲的な人」「学外活動も積極的に参加できる人」「勉強や調査を楽しむ力のある人」「初対面の相手でも自分から話しかけられる人」を求めます。

現在の2年生は男子と女子がほぼ半々で、明るくなごやかな雰囲気です。最初はゆっくりのペースで進めていきますので、どんな人でも大丈夫です。ただし、無断欠席した場合、遅刻や欠席が多い場合、連絡なく課題が未提出の場合は、単位履修不可としていますので、気をつけましょう。

履修希望科目

- ・必修科目のマネジメント・リテラシーをしっかりと勉強しておいてください。
- ・3年次には教員の専門科目の受講を推奨します。

教員の自己紹介

読書好きです。好きな3大ジャンルは社会・経済、推理、ファッションです。話題になった映画・ドラマ・アニメの原作もよく読みます。特に好きな作家でSNSをフォローしているのは、平野啓一郎さん、綾辻行人さんです。アニメも好きで、特に好きな3大作品は「輪るピングドラム」「魔法少女まどか☆マギカ」「シャドーハウス」です。音楽では、「たくおん」こと石井琢磨さんのストリートピアノのYouTubeで癒やされています。

仕事等で新しいツールを使うのが好きで、コロナ禍でオンライン授業が始まる際には、各種の使い方等を案内する動画を作って学内で配信したりしましたよ。

ゼミ生からの紹介

- ・これからの日本の環境経営の在り方について、自分たちで考える力が身につきます。
- ・学生たちの自主性を尊重するゼミです。学生が学びたい内容を決めることができます。
- ・学年にもよりますが、e c o検定などの資格取得に向けた勉強もできます。
- ・ディスカッション主体のゼミなので学んだことが身につきます。
- ・実際に社会に出ている人と接する場面があり、礼儀やマナーを学べる機会となり、とてもよい経験になります。
- ・PBLでは学生の企画を尊重してくれて、実行につながるアドバイスをもらえて、やりがいがあります。